

2026年3月3日
広島電鉄株式会社



2026年3月28日(土)

電車循環線の開業に伴う広電電車ダイヤ改正について

広島電鉄株式会社（本社：広島県広島市中区、代表取締役社長：仮井康裕）では、2026年3月28日(土)に電車「循環線」が開業することに伴い、電車全系統のダイヤ改正を実施するほか、快速便の運行拡充や停留場への副名称の導入などの取り組みを行います。広電電車をより便利・快適にご利用いただくことはもちろんのこと、広島市都心部における観光客の回遊性向上を図り、魅力ある広島のみちづくりに貢献することを目指します。

【主な内容】

●市内中心部を周回する新系統「循環線(L)」を新設します

- ・休止していた「的場町」および「段原一丁目」停留場を再開します
- ・市内中心部と比治山エリアを直通運行し地域の回遊性向上を図ります
- ・レトロ電車等の定期運行を行います（5月以降実施予定）

●広島駅発着便を中心に輸送力を増強します

- ・1号線 平日の朝ラッシュ帯の車両を大型化します
土休日のご利用の多い時間帯を中心に、増便・車両の大型化を実施します
- ・5号線 平日・土休日の早朝時間帯を増便し始発時刻を繰り上げます

●快速便の運行を拡充します

- ・実証運行中だった1号線での快速便を本格運行します
- ・運行本数を倍増します

●「本通」停留場に副名称を追加します

1. 市内中心部を周回する新系統「循環線(L)」を新設します

比治山地区や皆実町地区から市内中心部に直通するほか、沿線各所の観光名所を結ぶなど、これまでの広電電車にないルートで広島のみちを巡っていただくことができます。

運行経路は「内回り」と「外回り」の2ルートあり、観光のお客様が多い日中時間帯に運行します。

広島市内の観光における移動手段としてはもちろんのこと、地域の皆さまの日常生活においても沿線エリアの魅力の再発見や新たな出会いを創造する路線として親しまれることを目指します。

■ 休止停留場の再開について

2025年8月3日(日)より休止していた的場町および段原一丁目停留場での運行を再開します。
 停留場周辺地域の皆様は、周辺の停留場やバス停と併せて移動手段の選択肢が広がります。

■ 運行経路について

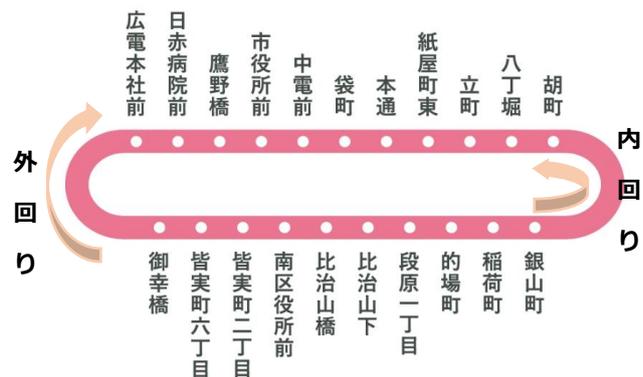
広電本社前を起点として、皆実町六丁目方面へ運行する「内回り」と紙屋町方面へ運行する「外回り」を運行します。

【内回り】広電本社前→皆実町六丁目→比治山下→的場町→紙屋町東→広電本社前

【外回り】広電本社前→紙屋町東→的場町→比治山下→皆実町六丁目→広電本社前



再開する停留場



的場町停留場

■ 運行時間帯・運行間隔について

(運行時間帯)

平日・土休日ともに 10時～16時

(運行間隔)

平日 は、内回り・外回りそれぞれ約 25 分間隔で運行 (1日 15 本)

土休日 は、内回り・外回りそれぞれ約 45 分間隔で運行 (1日 8 本)

※外回り始発及び次発の 2 本については、日赤病院前始発となります。

■ 系統番号について

循環線の系統番号として、新たに「L」を設定します。

また、循環線運行車両は、循環線ロゴマークをベースにデザインした専用のヘッドマーク等を装着して運行します。



循環線（外回り）方向幕



ヘッドマーク



実際の車両イメージ

■ 運賃について

現行どおり（大人 240 円・小児 120 円均一）

■ レトロ電車等の定期運行について（※2026年5月開始予定）

循環線が観光客や地域の皆様に親しまれることを目指し、特定の車両について事前に運行ダイヤを公開のうえ、循環線での定期運行を行います。（広電電車は柔軟な車両運用を行うため、通常、車両ごとの運行ダイヤを固定しておらず、運行区間やダイヤは日々変化します。）これにより、被爆電車や他都市からの移籍車両を含む多様な車両が現役で運行し、“走る電車の博物館”とも呼ばれる広電電車ならではの新たな楽しみ方を提供します。

詳細については、別途お知らせします。

■ 乗換指定停留場の変更について

循環線の開業に伴い、比治山下が新たに乗換指定停留場になります。

2. 広島駅発着便を中心に輸送力を増強します

広島駅前大橋ルート開業後、広島駅の乗降客数が増加していることをうけ、広島駅発着便を中心に増便・大型化など輸送力の増強を図ります。

■ 1号線(広島駅～紙屋町東～広島港)

・平日朝ラッシュ時間帯、大型車両で運行する便を増便します

<平日朝ラッシュ時間帯における1号線大型車両での運行便数>

改正前	改正後	比較
20本	26本	+6本



[大型車両の例]
5200形グリーンムーバー-Eイパックス

・土休日にご利用の多い広島駅発着 10時～14時において増便します

<1号線増便による運行便数(広島駅発着)>

改正前	改正後	比較	備考
42本	50本	+8本	広島駅～日赤病院前間の運行

・土休日の大型車両を増便します。

<1号線大型車両での運行便数>

改正前	改正後	比較
120本	138本	+18本

■ 5号線(広島駅～比治山下～広島港)

・平日・土休日の早朝時間帯を増便し、始発時刻を繰り上げます。

始発時刻を14分繰り上げ、早朝の新幹線・広島空港リムジンバス・フェリーへの接続がより便利になります。

始発停留場 (行先)	改正前	改正後	備考(乗継先)
皆実町六丁目 (広島駅行)	5:46 発 (広島駅 5:59 着)	5:32 発 (広島駅 5:47 着)	東京方面新幹線 06:00 発 九州方面新幹線 06:05 発
広島駅 (広島港行)	6:10 発 (広島港 6:42 着)	5:56 発 (広島港 6:28 着)	松山方面フェリー 06:45 発

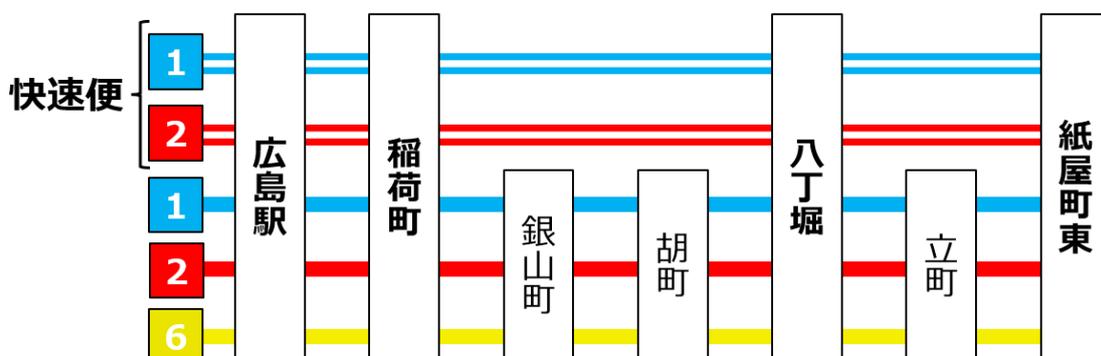
■ その他、各運行系統で運行間隔や行先の変更を行います。

3. 快速便の運行を拡充します

昨年8月4日から、1号線 広島駅発広島港行の広島駅～紙屋町東間において、一部の停留場を通過する「快速便」の運行を実証運行として行っておりますが、ご利用のお客様から好評をいただいていることから、このたび、本格運行を実施します。

さらに、2号線においても同様に快速便の運行を開始します。これにより、快速便の運行本数を2本から4本に倍増し、広島駅から八丁堀・紙屋町方面への更なる速達性の向上を図ります。

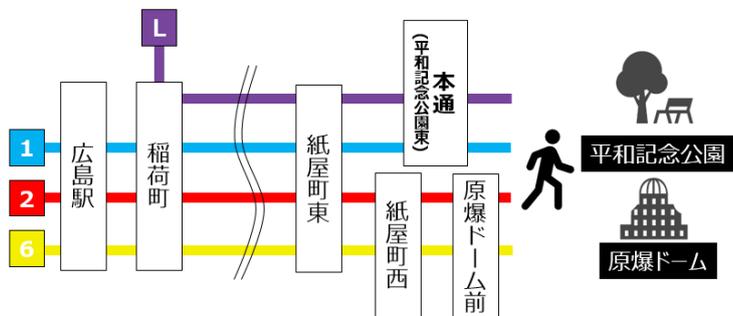
- ・通過する停留場 : 銀山町、胡町、立町
- ・所要時分 : 10分→9分（広島駅→紙屋町東）
- ・運行本数 : 平日朝ラッシュ時間帯 1号線2本（7:33発,7:51発）※本格運行
2号線2本（7:40発,8:03発）※新規運行



4. 本通停留場に副名称を追加します

平和記念公園へ訪れるお客様に、わかりやすく電車を利用いただけるよう、「本通」停留場に副名称「平和記念公園東」を追加します。

変更前	変更後
本通	本通（平和記念公園東）



本通停留場 駅名標

5. その他

■ 2号線でワンマン運行を実施します

早朝一部便（平日：始発便から2本、土休日：始発便から4本）において、広電西広島～広島駅間をワンマン運行します。

■ 3月上旬から循環線の試運転を開始します

3月上旬から開業までの期間中、この度整備した区間（稻荷町～比治山下間）を中心に、車両の試験運転を行います。

的場交差点付近をご通行の際は、電車の走行にご注意ください。

以 上

■路線図 (2026年3月28日(土)以降)

広島電鉄路線図 Hiroden Streetcar Map

